

広島大学における
研究設備共同利用予約システムについて
～大学連携研究設備ネットワーク予約課金システムに移行・一元化～

H24年度 予約システム説明会

学術・社会産学連携室
学術支援グループ

1

本日の説明内容

○広島大学研究設備サポート体制の
整備・推進について

○大学連携研究設備ネットワーク
(予約システム)について

2

○広島大学研究設備サポート体制の
整備・推進について



3

研究設備サポート推進会議内規(抜粋)

(審議事項)

第3条 推進会議は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 設備整備マスタープランに関すること。
- (2) **研究設備予約システムの整備・運用に関すること。**
- (3) 技術サポートの強化に関すること。
- (4) 研究設備の有効利用の促進に関すること。
- (5) 前各号に係る大学間連携の推進に関すること。

(平成23年4月8日理事(研究担当)決裁)

4

研究設備整備計画基本方針(抜粋)

◎対象とする研究設備

- 1) **大学全体として支援すべき研究用設備**
- 2) 部局の特殊性から部局管理として支援する研究用設備
- 3) 既に同種の設備が学内に複数存在し、部局ごとに有効活用すべき研究用設備
- 4) その他(外部資金等のプロジェクトで稼働中の研究用設備等)

大学全体として支援すべき研究用設備とは、

- ① 複数部局で利用され多数のユーザーが見込まれる汎用性の高い研究用設備
(主な例)X線回析装置、DNAシーケンサー、共焦点レーザー顕微鏡、質量分析器、フローサイトメーター、電子顕微鏡、核磁気共鳴装置
- ② 本学の特微的な研究を推進するうえで必要となる特殊性の高い研究用設備
(主な例)物質合成加工装置、物性評価・解析装置、低温実験装置、レーザー分光器、電子スピン共鳴装置、静的・動的加力試験機、大型強度試験機

5

広島大学の設備整備の現状

- 現存する設備・機器を集約化して効率的利用を促進しつつ、新規設備についてもできるだけ対応するという方針。
- 設備マスタープランWG(H20.4)において
現状分析と今後の円滑な運用と支援の在り方を提案した報告書のとりまとめ。
- H23年度、文部科学省から「設備サポートセンター整備事業」として特別予算が措置され、体制強化を図る。(3カ年、全国6大学)
 - ・研究設備サポート推進会議を設置し、設備整備マスタープランWG専門部会とした。
 - ・研究設備の共同利用化を促進する。
 - ・予約システムの移行を目指すことが、第2回研究設備サポート推進会議(H23/5/20)で了承。

6

設備整備要求範囲

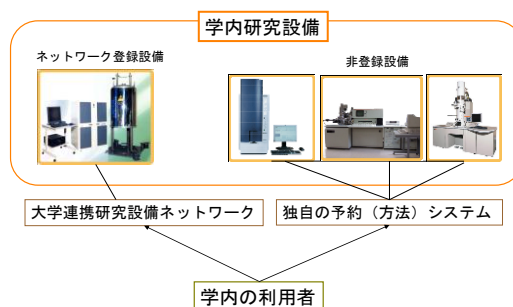
- 1) 5000万円以上は概算要求
- 2) 新規、更新は1000万円～5000万円
- 3) 復活再生、設備移転は1000万円未満でも可

平成24年度 研究設備に関する予算要求 日程計画

項目	照会先・委員会名他
6月 平成26概算要求設備・平成25年度教育研究設備・復活再生機器整備計画 照会	各部署・研究施設
8月 平成26概算要求設備・平成25年度教育研究設備・復活再生機器整備計画 要求締切	各部署・研究施設
10月 平成26年度概算要求設備推薦機器 ヒアリング	設備サポート推進会議
教育研究設備・復活再生機器(1000万円以上)整備計画 推薦機器 ヒアリング	専門部会委員
11月 概算要求設備整備計画確定	設備サポート推進会議
教育研究設備・復活再生機器整備計画 確定	
4月 概算要求設備整備計画提出	財務企画Gへ
教育研究設備・復活再生機器整備計画 提出	

7

学内研究設備



・学内設備なのに別々の予約(方法)システムを使わなければならない

8

公開設備

学内研究設備

学内利用専用設備

大学連携研究設備ネットワーク

学内の利用者 予約方法が統一される

メリット

予約システムのメンテナンスが不要。
利用者が予約システム上で自大学・他大学の研究設備が見える。
大学間の利用促進・有効活用が見込める。

9

○大学連携研究設備ネットワーク (予約システム)について



10

大学連携研究設備ネットワークとは。
大学の所有する測定機器を大学間で
相互に利用し、設備の有効活用をはかる。

↓
設備の予約システム

↓
本来、大学間での利用を前提に作られたものだが
学内専用で使う設備の扱いも出来る様に改良した。

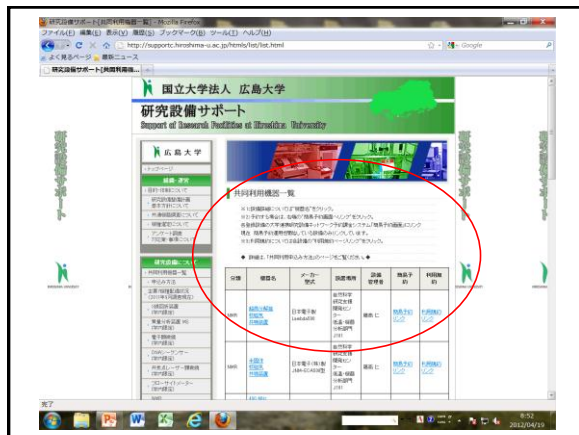
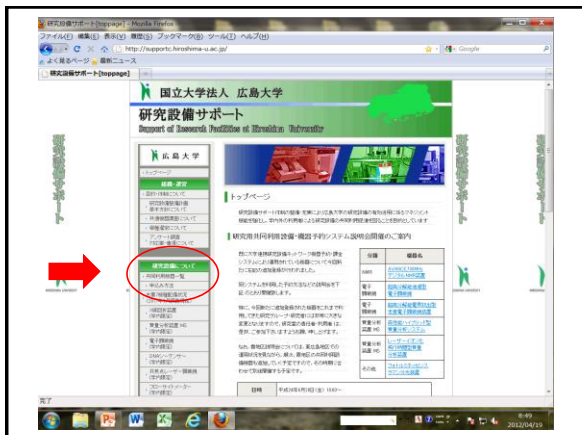
↓
機器の予約システムの一元化



11

分類	機器名	メーカー・型式	設置場所
NMR	超高分解能核磁気共鳴装置	日本電子製 Lambda500	自然
NMR	半固体核磁気共鳴装置	日本電子(株)製 JNM-ECA500型	自然
NMR	400 MHz 核磁気共鳴装置	Varian 400MR	工学研究科
NMR	500 MHz 核磁気共鳴装置	Varian system500	工学研究科
NMR	固体NMR 600MHz 核磁気共鳴装置	Varian 600PS	工学研究科
NMR	AVANCE 700MHzデジタルNMR装置	(独)ブルカー・バイオスピン社	工学研究科
電子顕微鏡	超高分解能透過型電子顕微鏡	日本電子製 JEM-2010	自然
電子顕微鏡	超高分解能電界放出型走査電子顕微鏡装置	日立ハイテク/ロジーズ製 S-5200	自然
X線解析	極微小結晶用単結晶構造解析システム(高温測定用)	ブルカー製 SMART-APEX II	自然
X線解析	極微小結晶用単結晶構造解析システム(低温測定用)	ブルカー製 SMART-APEX II	理学研究科
その他	電子スピン共鳴装置	ブルカー製 E500	自然
その他	熱分析システム	SII 製 EXSTAR6000(DSC/G200-TG/DTA/G200)	工学研究科
その他	高圧炉原子吸光分析装置	日本ジャーレールアッシュ製 AA8200	理学研究科
その他	磁気円二色性スペクトロメータ低温装置窒素発生装置	日本光製 長瀬産業 日本サーマルエンジニアリング	理学研究科
その他	CCD単結晶構造解析装置低温装置	Bruker APEX 日本サーマルエンジニアリング・Bruker	理学研究科
質量分析	高性能ハイブリッド型質量分析システム	Thermo Fisher Scientific製 LTQ Orbitrap XL	自然
質量分析	レーザーイオン化飛行時間型質量分析装置(MALDI-TOFMS)	島津製作所製 AXIMA-CFR plus	自然
その他	フォトルミネッセンスラマン分光装置	HORIBA-JY 製 T64000	自然

12



予約システムの内容

- ・ 研究室登録の方法
 - 会計責任者の機能
- ・ 予約システムを使った予約の流れ



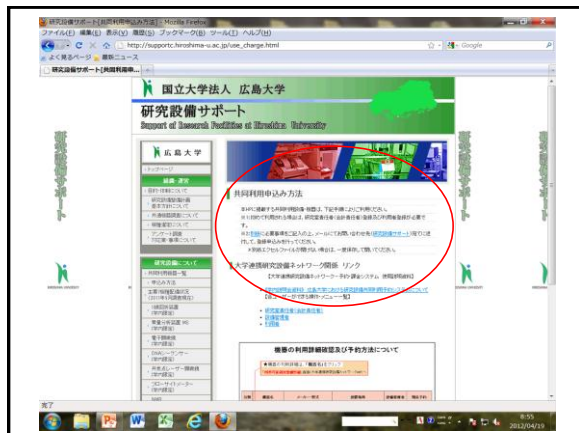
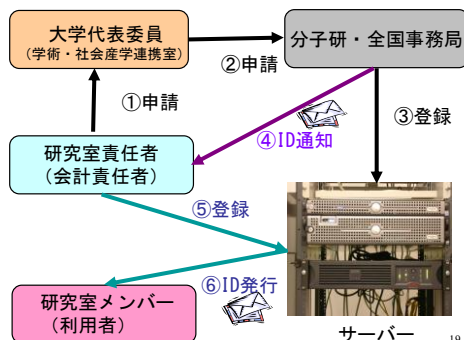
17

研究室登録の方法 - 会計責任者の機能 -



18

新規研究室・利用者登録



別紙申込用紙

申請者氏名: (申込者名)
必要事項
部局名:
学科・専攻名:
研究室名:
会計責任者氏名:
職名(教授、准教授など):
ログインパスワード: (英数字8桁以内)
電話番号:
メールアドレス: (→初期ログインIDとなります。後日変更可能)
経理単位:
経理単位名称:
予算科目:
予算科目名称:

21

研究室登録後の会計責任者の作業

1. 予算の設定
2. 研究室メンバーの登録

全国事務局から送付される登録完了メール

大学連携研究設備ネットワーク
研究室登録をされた皆様

研究室登録作業が完了致しました。

所属研究室: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXX 様のアカウントは
ID: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
パスワード: XXXXXXXXXXXXXXXX

で、登録されています。

本ネットワークのホームページ右上のログイン窓よりログインできます。
(<http://chem-eqnet.ims.ac.jp/index.html>)

22



3種類のアカウント権限

設備管理者

予約の管理・課金処理

会計責任者 (研究室の教授など)

研究室メンバーの登録・削除、
利用可能金額の設定
メンバーの利用状況の確認
メンバーの予約のキャンセル



利用者

設備の利用予約。
予約が入られるのは利用者アカウントのみ

※ 1つのアカウントに複数の権限をつける事が出来る

予算（利用限度額）の設定

会計責任者用			
アカウント管理	ユーザ情報管理	課金管理	利用予約
	研究情報管理	研究予算管理	

利用可能額			
・研究予算			
項目名	金額	単位	操作
運営費次付金	100000	円	(増減)
		円	(増減)

- ・研究室メンバーが装置を利用しすぎない様に歯止めをかける為の機能。
- ・ここに入力した金額が直ちに研究室予算から差し引かれる事はない。実際に利用があった分について学内予算振替等で処理される。
- ・装置の利用がされるたびに金額が減っていき予約時に残額が不足すると予約が入らない。
- ・科研費、受託研究費等複数の予算項目の設定が可能。（大学事務対応次第）
- ・利用者が予約を入れる時に予算の項目を指定する。
- ・大学事務に報告される利用記録にはどの予算から支払いをするかが記載される。

会計責任者用			
アカウント管理	ユーザ情報管理	課金管理	研究管理
	研究メンバー		利用予約

利用可能額	
所属	北海道庁、北海道教育大学、後援部局、後援部局、後援部局
住所	
連絡先	
メールアドレス	

研究メンバーの登録方法

[Step1] 上記フォームに必要事項を入力して「登録」をクリックします。

[Step2] システムにデータが登録されると、上記フォームに入力したメールアドレス宛にシステムからメールが送信されます。

[Step3] メールにはログインIDと初期パスワードが記載されています。記載されたURLにアクセスすると初期パスワードの指定画面が表示されますので、パスワードの設定を行ってください。

以降は専用ネットワークホームページのログインIDから、発行されたパスワードでログインできます。

以降は通常の画面でログイン

26

予約システムを使った予約の流れ



27

予約課金システム・利用の流れ

利用の2形態

- ・相互利用 . . . 利用者自身が測定する
- ・依頼測定 . . . サンプルを送付し測定してもらう

利用の流れ

予約(利用者)
↓
承認(設備管理者)
↓
実際の測定
↓
課金処理(設備管理者)



28

利用の流れ

利用の流れ	
- 設備リスト - 設備利用 - 予約・資料 - 関連リンク - お問い合わせ	プロジェクト 登録設備 利用方法

大学連携研究設備ネットワーク

最終ログイン日時: 2010/09/01 12:45

ログアウト

ユーザー選択

・会計管理者

・利用者

29

利用の流れ-予約

大学連携研究設備ネットワーク	
最終ログイン日時: 2010/09/01 12:45	ログアウト

ユーザー選択

・会計管理者

・利用者

利用予約

ユーザ情報修正

利用予約

予約状況

課金状況

設備検索

お気に入り

一覧

カレンダー

よく使う設備

設備名	カテゴリ	所属	設備管理番号	操作
600MHz 核磁気共鳴装置 (日本電子(株) JNM-ECZ600)	600MHz NMR装置	北海道大学 後援部局8	後援設備管理番号1	(相互予約) (依頼予約)
SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)	SQUID型磁化測定装置	札幌大学 後援部局6	後援設備管理番号6	(相互予約) (依頼予約)

利用の流れ-予約

利用者 ユーザ情報修正 利用者 予約状況 課金状況

設備検索 お気に入り

一覧 カレンダー

設備検索

地域 更新地域 検索・絞り 全て

フリーワード検索 ※フリーワード検索は設備名、カテゴリ、仕様、備考より検索します。大文字と小文字は区別されませんが、全角と半角は区別されます。

検索 27件表示

設備名をクリック

設備名をクリック

設備名	カテゴリ	所属	設備管理者	状態
MALDI-TOF 質量分析装置 [SPRINT 4000] 質量分析装置 [JMS-7000]	飛行時間型質量分析装置	東北大学 理学部理学科	徳田隆雄(理学部5)	相互 利用: ☒ X
生体分子質量分析装置	X線光電子分光装置	東北大学 理学部理学科	鈴木孝 (理学部・伊藤)	相互 利用: ☒ ○
結晶X線回折装置 [EIGU/4000M2]	600MHz NMR装置	東北大学 理学部理学科	鈴木孝 (理学部・伊藤)	相互 利用: ☒ ○
X線回折装置システム	近赤外分光装置	東北大学 理学部理学科	鈴木孝 (理学部・伊藤)	相互 利用: ☒ ○

31

利用の流れ-予約

設備詳細						
設備名	G00M4Z 核相負荷共装置 (日本電子(株)・JPM-ECA型)	利用可能期間	新規に購入に付随し			
仕様	demo用仮想設備!	カテゴリ	G00M4Z 700M装置			
設備管理者所属	仮想設備管理室より (ikedai@aplplanet.co.jp) 北海道大 仮想課長 仮想専務 仮想研究室長	相互利用可能	仮想課長室のみ			
利用受付		相互利用可能	仮想課長室のみ			
隠蔽ページURL	https://chem-egnet-jms.ac.jp/system2/openres/implut.do?searchCondition.equipmentEncrypted=1df586ae420c3da9					
※「隠蔽ページ」は設備の真面目にPCで検索表示させておき、利用者がその場で相互利用可能を入れる事を企図したページです。URLをコピーし、一旦ご自身のシステムからログアウトしてから御使用ください。 相互利用可能はパスワードを打てる事が出来ます。						
・相互利用可能設定						
利用可能曜日	月 火 水 木 金 土	利用可能時間	00 時から 24 時まで			
予約可能期間	翌月まで	予約単位	任意			
期間内予約可能	しない(予約可能期間内に同一アカウントでいつの予約を入れても良い)					
利用費用設定	利用料金が必要です。					
マシンタイム	時間指定 10分					
キャンセル設定	なし					

32

利用の流れ-予約

設備予約	
設備名	SQO型量子測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)
利用可能時間帯	0時 ~ 24時
設備管理者	弘根大学 仮設部屋8 仮設設備管理室6 apache@localhost.localdomain
利用料金	[料金詳細]

予約空き状況 (2010年9月1日15時)

<前の日付10日 次の日付10日>

日	9月	10月
日	1	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20
時	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23	

- 予約内容

利用開始	2010 年 9 月 6 日 10 時から
利用終了	2010 年 9 月 7 日 10 時まで
利用予算区分	運営費(学食) 12 私私費
予算	経費の合計 経費 消費税

[予約確定]

※風量はおおよそ2m/s以下を想定し、必要に応じて調整して下さい。

※私費はポケットマネーでの支払いを要する。研究費は学費免除に利用可。ただし、

利用の流れ-予約

利用者：前後の予約者に連絡を取る必要がある。
誰が予約しているのか知りたい。

選択した1日分の予約者一覧を確認可能

平均気温表 (2010年1月2日編纂)																	高気圧1016									
高気圧1016																										
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
日	1	2	3	4	5	6	7	8																		

34

利用の流れ-予約

確認画面

設備予約		
設備名	SQUID型軽化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)	
利用可能時間帯	0時～24時	利用料金
		料金詳細
設備管理者	札幌大学 仮想部局印 仮想設備管理者6  apache@localhost.localdomain	

35

利用の流れ-予約

予約完了

設備予約			
機名欄	SQLDB型化決定装置 (Quantum Design社製 HPMS-7)		
利用可能時間帯	0時～24時	利用料金	利用詳細
設備管理者	弘前大学 仮想部局8 仮想設備管理者6  apachef@localhost.localdomain		

予約空き状況	
予約内容	
利用開始	2010 年 5 月 6 日 10 時 から
利用終了	2010 年 5 月 7 日 10 時 まで
利用予約区分	運賃費交付金
予算	0

36

利用の流れ-予約

利用の流れ-予約

利用履歴 予約履歴 予約状況 課金状況

相互利用予約 依頼測定予約

設備検索

地域: 全て 機関: 全て 全て

カテゴリ: 全て 設備コード: 状態: 全て

フリーワード検索: 必ずしも含む 必ずしも含む

※フリーワード検索は設備名、カテゴリ、仕様、備考より検索します。大文字と小文字は区別されませんが、全角と半角は区別されます。

検索 クリア

件表示 全 4 件

ID	設備・設備コード	所属	予約期間	状態	操作
共 10564	SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)	弘前大学 仮想部局B 仮想専攻B 仮想研究室B	2010/09/06 10:00 ~ 2010/09/07 10:00	承認待ち	承認 取消

投入した予約は「予約状況」の画面で確認出来る。

37

利用の流れ-予約

予約が入った事を通知するメールが送信される
(利用者、会計責任者、設備管理者に送信されます。)

大学連携研究設備ネットワーク
オンライン予約システムより

利用予約が 利用者 により登録されました。
設備名: SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)
設備所属: 弘前大学 仮想部局B 仮想専攻B 仮想研究室B
設備管理者: 仮想設備管理者1
利用期間: 2010 年9 月6 日 (10 時 0 分) から2010 年9 月7 日 (10 時 0 分) まで
利用者名: 仮想利用者2
所属: 北海道教育大学 仮想部局A 仮想専攻A 仮想研究室A

詳細はシステムへログインを行い、確認してください。

<https://chem-eqnet.ims.ac.jp/system2/>

38

利用の流れ-承認

利用の流れ-承認

ユーザー選択

設備管理者

・設備管理者 ・会計管理者

設備管理者用

ユーザ情報管理 設備管理 予約管理 課金管理

相互利用予約管理 依頼測定予約管理 代理予約

一部画像省略

全表示 承認待ち 完了待ち

件表示 全 4 件

ID	利用者・所属	設備	利用期間	状態	操作
共 10564	仮想利用者2 北海道教育大学 仮想部局A 仮想専攻A 仮想研究室A	SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)	2010/09/06 10:00 ~ 2010/09/07 10:00	承認待ち	承認 取消

39

利用の流れ-承認

利用の流れ-承認

設備管理者

設備管理者用

ユーザ情報管理 設備管理 予約管理 課金管理

相互利用予約管理 依頼測定予約管理 代理予約

予約設備

設備コード: S-HRS-B-B

設備名: SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)

管理機関・管理者: 弘前大学 仮想部局B・仮想設備管理者6
apache@localhost.localdomain

利用可能時間帯: 0時~24時

予約者

氏名(所属): 仮想利用者2 (北海道教育大学 仮想部局A)

利用期間: 2010/09/06 10:00 から 2010/09/07 10:00 まで

利用予算区分: 運営費交付金

承認・却下時メッセージ: 承認/却下時にメッセージに記入してください

承認 却下

40

利用の流れ-承認

利用の流れ-承認

設備管理者

設備状況一覧

表示設備名: 西軸型半結晶X線回折装置 (Rigaku製-AFC7R型)

・処理

コメント

全表示 承認待ち 完了待ち

件表示 全 12 件

ID	利用者	設備	利用期間	チェック
共 10535	仮想利用者2	西軸型半結晶X線回折装置 (Rigaku製-AFC7R型)	11/04/01 20:00 ~ 11/04/01 21:00	☐
共 10472	仮想利用者10495	西軸型半結晶X線回折装置 (Rigaku製-AFC7R型)	10/09/10 00:00 ~ 10/09/11 00:00	☐
共 10473	仮想利用者10499	西軸型半結晶X線回折装置 (Rigaku製-AFC7R型)	10/09/08 13:45 ~ 10/09/08 13:50	☐

41

利用の流れ-承認

利用の流れ-承認

設備管理者

設備状況一覧

表示設備名: 西軸型半結晶X線回折装置 (Rigaku製-AFC7R型)

・処理

コメント

全表示 承認待ち 完了待ち

件表示 全 12 件

ID	利用者	設備	利用期間	チェック
共 10535	仮想利用者2	西軸型半結晶X線回折装置 (Rigaku製-AFC7R型)	11/04/01 20:00 ~ 11/04/01 21:00	☐
共 10472	仮想利用者10495	西軸型半結晶X線回折装置 (Rigaku製-AFC7R型)	10/09/10 00:00 ~ 10/09/11 00:00	☐
共 10473	仮想利用者10499	西軸型半結晶X線回折装置 (Rigaku製-AFC7R型)	10/09/08 13:45 ~ 10/09/08 13:50	☐

一括で承認操作をする事も出来る。

42

利用の流れ-承認



承認／却下に関するメールが送信される

(利用者、会計責任者、設備管理者に送信されます。)

大学連携研究設備ネットワーク
オンライン予約システムより

利用予約が 設備管理者 により承認されました。
設備名: SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)
設備所属: 弘前大学 仮想部局B 仮想専攻B 仮想研究室B
設備管理者: 仮想設備管理者1
利用期間: 2010 年9 月6 日 (10 時 0 分) から2010 年9 月7 日 (10 時 0 分) まで
利用名: 仮想利用者2
所属: 北海道教育大学 仮想部局A 仮想専攻A 仮想研究室A

メッセージ: (設備管理者からのメッセージがあればここに表示される)

詳細はシステムへログインを行い、確認してください。
<https://chem-eqnet.ims.ac.jp/system2/>

↓
予約が承認されれば
利用者はその機関に向向いて測定を行います。

43

利用の流れ-承認

利用者用

ユーザ情報修正 利用予約 予約状況 課金状況

相互利用予約 依頼測定予約

設備・検索

地域: 全て 機関・部局: 全て 設備コード: 全て

カテゴリ: 全て 状態: 全て

フリーワード検索: 全てを含む はい/いずれかを含む

※フリーワード検索は設備名、カテゴリ、仕様、備考より検索します。大文字と小文字は区別されませんが、全角と半角は区別されます。

検索 クリア

件表示 全4件

ID	設備・設備コード	所属	予約期間	状態	操作
共 10564	SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)	弘前大学仮想部局B 仮想研究室B仮想専攻 B	2010/09/06 10:00 ~ 2010/09/07 10:00	予約中	修正 取消

利用者の画面では予約状況が
「予約中」に変化します。

44

利用の流れ-課金

設備管理者

設備管理者用

ユーザ情報管理 設備管理 予約管理 課金管理

相互利用予約管理 依頼測定予約管理 代理予約

一部画像省略

全表示 承認待ち 完了待ち

件表示 全4件

ID	利用者・所属	設備	利用期間	状態	操作
共 10564	仮想利用者2 北海道教育大学仮想 部局A 仮想専攻A仮想研究 室A	SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)	2010/09/06 10:00 ~ 2010/09/07 10:00	予約中	完了処理 修正 キャンセル

↓
実際の設備利用
↓
課金処理

45

利用の流れ-課金

設備管理者

設備利用:完了処理

設備名: SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)

・利用者

氏名・所属: 仮想利用者2・北海道教育大学仮想部局A仮想専攻A仮想研究室A

・利用料金

開始: 2010 年 9 月 6 日 (10 時 00 分) から

終了: 2010 年 9 月 7 日 (10 時 00 分) まで

課金タイトル: 相互利用料金

通常料金

統一料金: 使用 50 円 @ 単位 (回数) = 1200 円

学外: 使用 40 円 @ 単位 (回数) = 960 円

部局内: 使用 30 円 @ 単位 (回数) = 720 円

学科・専攻内: 使用 円 @ 単位 (回数) = 円

研究室: 使用 円 @ 単位 (回数) = 円

オプション料金

統一料金: 使用 円 @ 単位 (回数) = 円

学外: 使用 円 @ 単位 (回数) = 円

部局内: 使用 円 @ 単位 (回数) = 円

学科・専攻内: 使用 円 @ 単位 (回数) = 円

研究室: 使用 円 @ 単位 (回数) = 円

オプションの追加 (オプション追加)

合計: 1200 円

利用期間が予約時と異なっていればここで修正

利用の流れ-課金

設備管理者

設備利用:完了処理

設備名: SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)

・利用者

氏名・所属: 仮想利用者2・北海道教育大学仮想部局A仮想専攻A仮想研究室A

・利用料金

開始: 2010 年 09 月 06 日 10 時 00 分 から

終了: 2010 年 09 月 07 日 10 時 00 分 まで

課金タイトル: 相互利用料金

通常料金

統一料金: 不使用

学外: 使用 50 円 @ 時間 × 24.0 = 1200 円

学内: 不使用

部局内: 不使用

学科・専攻内: 不使用

研究室: 不使用

合計: 1200 円

(料金確定)

47

利用の流れ-課金

設備管理者

設備利用:完了処理

設備名: SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)

・利用者

氏名・所属: 仮想利用者2・北海道教育大学仮想部局A仮想専攻A仮想研究室A

・利用料金

開始: 2010 年 09 月 06 日 10 時 00 分 から

終了: 2010 年 09 月 07 日 10 時 00 分 まで

課金タイトル: 相互利用料金

通常料金

統一料金: 不使用

学外: 使用 50 円 @ 時間 × 24.0 = 1200 円

学内: 不使用

部局内: 不使用

学科・専攻内: 不使用

研究室: 不使用

合計: 1200 円

料金を決定しました。
(完了)

48

課金に関するメールが送信される

(利用者、会計責任者、設備管理者に送信されます。)



大学連携研究設備ネットワーク
オンライン予約システムより

利用予約が 設備管理者 により承認されました。
設備名: SQUID型磁化測定装置 (Quantum Design社製 MPMS-7)
設備所属: 弘前大学 仮想部局B 仮想専攻B 仮想研究室B
設備管理者: 仮想設備管理者1
利用期間: 2010 年 9 月 6 日 (10 時 0 分) から2010 年 9 月 7 日 (10 時 0 分) まで
利用者名: 仮想利用者2
所属: 北海道教育大学 仮想部局A 仮想専攻A 仮想研究室A
利用料金: 1200 円

詳細はシステムへログインを行い、確認してください。
<https://chem-eqnet.ims.ac.jp/system2/>

49

依頼測定の場合

依頼測定-予約	
設備名	CHN元素分析装置 (後)パーキンエルマー製 Perkin-Elmer 2400
・利用者	
所属	北海道大学 仮想部局A 仮想専攻A 仮想研究室A
氏名	仮想利用者1
・依頼内容	
サンプル	サンプル毎のメモ
申込用紙	ファイルを選択 元素分析申込.doc ファイルのアップロードが可能
送信先	
利用予算区分	通常費交付金 (2) ☐ 乱費
予算	122800
希望日	2011 年 10 月 1 日までに 予約確定

希望測定期限を入れて予約投入

50

利用料金の処理

- ・利用記録は毎月大学事務に報告される。
- ・四半期毎に料金の相殺処理を行い、相殺通知書を発行。機関間での料金の収受が行われる。その時に3ヶ月分の利用記録も同時に送付される。
- ・学内での料金の収受は研究室予算の費用振替によって処理される。

51

ID, パスワードを忘れた方への対処

予約システム ログイン

ユーザID:

パスワード:

ID, パスワードを忘れた方は
こちら

ID, パスワードを忘れた方

➡

パスワード再設定

以下の項目を入力して「送信」ボタンを押してください。
入力された情報が正しい場合、パスワード再設定画面へのURLがメールにて送信されます。

氏名

メールアドレス

送信されてくるメールに

- ・ ID
- ・ パスワード再設定用URL

が記載されている。

52

分類	機器名	メーカー・型式	設置場所
電子顕微鏡	超高分解能透過型電子顕微鏡	日本電子製 JEM-2010	自然
電子顕微鏡	超高分解能電界放出型走査電子顕微鏡装置	日立ハイテクノロジーズ製 S-5200	自然
質量分析	高性能ハイブリッド型質量分析システム	Thermo Fisher Scientific製 LTQ Orbitrap XL	自然
質量分析	レーザーイオン化飛行時間型質量分析装置(MALDI-TOFMS)	島津製作所製 AXIMA-CFR plus	自然
その他	フォトルミネッセンスラマン分光装置	HORIBA-JY製 T64000	自然

●5月8日までは移行準備期間
(N-BARD, 分子研ネットワークのどちらからでも予約可能)

●5月9日から完全移行となります。
(9日にはN-BARD HPからの予約ができなくなります)

53